

令和8(2026)年 遠山郷学園飯田市立和田小・上村小グランドデザイン(案)

飯田市の教育ビジョン：地育力による 未来をひらく 心豊かな人づくり

遠山郷学園目標：遠山郷を愛し、誇りを持ち、未来を共に創る人づくり

～ 郷土を愛し、社会の一員として、自立した生活ができる子ども～

～学校長の願い～

- 個性豊かに自己の可能性に挑戦する子どもを育てたい。
- 出会いを大切に、自他のよさを自覚できる子どもと教師でありたい。
- 自分の願いや問いに向かって、粘り強く探究したり、創造したりする子どもを育てたい。
- ふるさと「遠山郷」のよさを実感し、郷土を愛する心をもった子どもを育てたい。

《学校教育目標》(仮)
出会い、生み出し、
歩み出す

具体目標(めざす子どもの姿)

- ☆自ら進んで学び、本気になって追究する子
- ☆自分らしさを大事にし、思いやりの心をもった子
- ☆遊びに浸り、たくましい心と体を育む子
- ☆ふるさと「遠山郷」を愛し、未来を創造する子

～保護者・地域の願い～

- 少人数のよさを生かし、個性が生きる教育をしたい
- 自分らしく自己表現でき、相手や自分を大切にできる子どもに育てたい。
- 子どもを真ん中に保護者・地域が協働し、ふるさとを愛する子どもを育てたい。
- 遠山郷ならではの特色ある教育を展開し、児童数の増加を図りたい。
- 再編後の学校で子どもたちが、楽しく、仲良く過ごしてほしい。

＝令和8年度の重点目標＝

- 柱Ⅰ 子どもの願い・問いを出発点にした授業・活動の構想
主体的な学びを支援し、自己調整しながら学び続ける環境づくり
- 柱Ⅱ 他を知り、理解を深め、信頼し安心できる協働の場をつくる
- 柱Ⅲ 遠山郷学園の新たな形づくりに向けて、前向きに創造し合う



重点目標具現のための具体的方策

柱Ⅰ 学び	柱Ⅱ 人間関係づくり	柱Ⅲ ふるさと愛・新たな創造
<p>◎日常の授業改善</p> <p>※独自の学習スタイルの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複式指導研究・単元内自由進度学習 ・「見守り方支援」の充実、見返し ・和田小・上村小合同生活授業 ・天龍小との集合学習 ・一人一台端末の有効活用 ・合同保育での育ちを生かした協働的な学び <p>◎多様な学びの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かみっこカフェの運用 ・「個別の指導計画・支援計画」の活用 ・多くの人とのかかわり・外部機関との連携 <p>○外国語活動(英語)の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週木曜日 English day Enjoy morning <p>◎個人探究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「創造の時間」の充実 <p>○家庭学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立学習の取組 <p>○本に親しむ</p>	<p>◎表現活動を楽しむ学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が企画し、異学年で楽しむレク・遊び ・歌声が響く学校 ・開山祭、しゃくなげ祭等への参加 <p>◎異学年集団による活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心を解放できる人間関係づくり ・多様性を生かした学び合い ・和田小・上村小による同学年の結びつき <p>○気持ちよい挨拶の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者意識の醸成 <p>◎他校との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三校絆交流会 ・東京ベタニヤホーム ・ユネスコスクール <p>○特認校制度による児童数増</p>	<p>◎ESDの推進、「みらい創造科」の授業づくり</p> <p>※遠山郷の「人・自然・文化」を教材化した探究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KGC 自然塾キャンプ ・霜月祭、などの伝統文化 ・お茶、そば、下栗芋等の栽培・川遊び <p>○ユネスコスクールの実践</p> <p>◎保小中一貫教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「遠山郷学園グランドデザイン」に沿って <p>○地域の方々との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「わだっこ・かみむらっこ応援団」等との連携 ・地域講師の活用・Web サイトの運用 ・SDGsによる地域連携 <p>◎みんなで創る再編小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人も子どももみんなでわくわく考える

《望まれる教師像》

- ・児童理解と教材研究を柱に、児童主体の成長を支援できる教師
- ・一人ひとりの児童を受容し、多様性を生かせる教師
- ・「問い」を持ち、実践を通して児童や地域から学ぶ教師

《教職員の指導力向上を図る校内外研修》

- ・授業改善やESDに係る先進校の視察
- ・複式指導研究や単元内自由進度学習の公開授業の実施
- ・地域に学ぶ研修の充実

学校を支え、共に歩む『わだっこ・かみむらっこ応援団』

- 【家庭目標】 子どもたちが安定した心と健やかな体で、毎日の生活を送れるようにサポートをしていく。
- 【地域目標】 小規模特認校制度、ESD、ユネスコスクールへの登録を共有し、地域を舞台にした活動を支援し、学校と共に地域の魅力を発信する。